

社員一人ひとりが活躍できるダイバーシティ (ワーク・ライフバランス) の実現に向けて

東京電力株式会社千葉支店東葛支社

企業概要

設立：平成14年（2002年・組織改編）
所在地：千葉県柏市
事業内容：電気事業
従業員数：429人
（男性380人、女性49人）
一般事業主行動計画の策定 有



電気の安定供給に向け、使命感をもって女性社員も電柱作業等で活躍

取り組みのきっかけ

- 2000年にスタートした電力小売自由化により、経営環境が大きく変化した。激化する市場競争を勝ち抜く強靱な企業体質を築くための一つの取り組みとして、当社はダイバーシティの推進にも力を入れ、「すべての人がやりがいを持ち能力を発揮できる職場」の実現に、労働組合と一体となって取り組んでいる。
- 本店組織に次いで、2008年7月千葉支店にダイバーシティ推進専任組織を設置し、当支社としても「女性社員の活躍推進」と「ワーク・ライフバランスの推進」に一層取り組んでいくこととした。

取り組み状況

- 支援制度の充実
 - ・ 育児休職（子が満3歳に達する年度末まで）、短時間勤務（小学校1年生の終期に達するまで）、介護休職等
 - ・ ボランティア休暇（各年度5日）、リフレッシュ休暇（勤続10年ごとに5日）等
 - ・ 不妊治療補助
- 労働時間削減の取り組み
「メリハリワーク」運動として以下の取り組みを実施
 - ・ ノー残業デー（毎週1日）
 - ・ 定時退社を促す「看板」の掲示
 - ・ 業務スクラップ月間
 - ・ 時間外の管理者への事前申請、承認
 - ・ 長時間労働者面談（管理者・産業医）

社員の声

- 仕事と子育ての両立はたいへんですが、短時間勤務制度を活用し、職場の皆さんに支えていただきながら、安心して働いています。
- ボランティア休暇を取得し、新潟県中越沖地震の災害救援に参加しました。悲惨な状況の中、無我夢中で作業しましたが、「ありがとう」の一言で疲れも吹き飛びました。貴重な体験ができ、参加して良かったと心から思っています。

効果と課題

【効果】

- 当社は社員のワーク・ライフバランスの実現に向け、制度の充実を進めているが、出産を控えた女性社員や育児・介護を行う社員をはじめ、多くの社員から安心して働ける会社制度に満足感が高まっている。
- ボランティア制度を活用し、幅広い社会貢献活動に自発的に参加する社員も増えている。

【課題】

- 今後は「メリハリワーク」運動をさらに浸透させ、就業時間中の業務効率を一層高めていく。また、復職に対する女性社員の不安を解消するため、「育児休職セミナー」など、フォローを展開していく。
- 制度の更なる有効な活用に向けて、職場の理解を一層浸透させるため、日頃のコミュニケーションなどを通して、社員同士の相互理解を深め、明るく豊かな職場環境を構築していく必要がある。これらの取り組みにより、仕事と生活のバランスを両立させることの喜びを感じ、社員一人ひとりがいきいきと輝く、職場作りに繋げていきたい。